

千葉南高校ダンス部「東京五輪音頭-2020-で大会を盛り上げ！」

昨年8月に開催された千葉の親子三代夏祭りで、元気一杯に東京五輪音頭-2020-を踊りました。

部長 西村小桜さん



東京五輪音頭-2020-は、リズムがゆっくりで細かい手先の動きを表現するところが難しいですが、多くの方に音頭のことを知ってもらえるのはうれしいです。皆さんと一緒に東京2020大会を楽しんでいきたいです。



東京五輪音頭
-2020-
東京1964大会のテーマソングとして制作された東京五輪音頭が、東京2020大会のためにリメイクされました。「ゆうゆう」、「きびきび」、「車椅子」の三つのバージョンがあります。

子どもたちもパラスポーツの魅力を伝えています

市立小・中学校の授業で、ゴールボールなどのパラスポーツを取り入れています。自分が教わったパラスポーツをほかの学年の児童に教えたり、保護者や地域の方に発表したり一緒に楽しむことを通して、パラスポーツの魅力を伝えています。



「こうするんだよ！」

COMING SOON!

本番に向けて、着々と準備中！

笑顔でおもてなし City Cast Chiba

東京2020大会の開催期間中に、市内を訪れる旅行者や観客に、交通案内や観光案内などのおもてなしを行う都市ボランティア、City Cast Chiba（現在、募集は終了）。約1,700人が、訪れる方々をお迎えするとともに市の魅力を伝えるため、着々と準備を進めています。

昨年9月に幕張メッセで開催された2019ジャパンパラゴールボール競技大会では、JR海浜幕張駅や駅前広場で、道案内やイベント案内を行いました。参加者からは、声かけと笑顔の大切さを学んだ、英語での案内を経験できたので良かったなどの感想があがり、本番に向けたイメージができたようです。今後は、周辺エリア、施設情報などをより詳しく学ぶ予定です。

今年の夏は、おそろいの藍色のユニフォームを着たCity Cast Chibaが活躍します。どうぞ、ご期待ください。



幕張メッセまでもっとアクセスしやすく！

JR海浜幕張駅南口の駅前広場に、幕張メッセまでつながるデッキに上がれるエレベーター・エスカレーターを整備しました。また、黄色い視覚障害者誘導用ブロックの両脇に黒いブロックを置いて見やすくしたり、歩道と横断歩道の間の段差をなくすなど、整備を進めています。



観戦に向けて競技を予習したり、オリンピック・パラリンピックの歴史を調べたり、自分なりに大会に参加したり、楽しみ方はさまざまです。あなたは、東京2020大会をどのように楽しみますか？



幕張メッセ

千葉市ゆかりのアスリートを紹介 パラアスリートの未知(道)

2度の失意

「トライアスロンを始めてから、短パンやスカートをはいて義足が見えても、全く気にならなくなりました。」 爽やかに話す秦選手ですが、笑顔の裏には、何度も失意からはい上がってきた物語があります。

彼女は、幼少期から水泳をしていましたが、13歳の時に骨肉腫で右大腿を切断し、義足での生活となりました。その失望は大きく、スポーツから一度遠ざかります。

「それでももう一度チャレンジしたい。」 社会人になっていた2007年、秦選手は、以前取り組んでいた水泳を再開し、パラリンピックを目指します。2009年に現在所属している稲毛インターナショナルトライアスロンクラブに入会し、2010年には強化指定選手となりますが、ロンドン2012パラリンピックに出場することはできず、彼女の挑戦は終わりました。

トライアスロンに魅せられて

それでも秦選手は、再び立ち上がります。「いつまでもくよくよしてられない。」 トライアスロンで3大会連続オリンピック出場の上田藍選手に大きな刺激を受け、ロンドン2012パラリンピックが終わった年の12月、トライアスロンへの転向・挑戦を決意します。トライアスロンは、スイム、バイク、ランと異なる3種目をこなす

図オリンピック・パラリンピック調整課 ☎245-5296 ㊚245-5299

はた 秦 由加子選手

×

トライアスロン

失意から立ち上がる
心優しき「鉄人」

身体能力が問われますが、秦選手は13歳で義足になって以降、走ったことがありませんでした。苦手を克服するため、長距離のランニング練習を重ねますが、競技用義足で走ることは痛みを伴います。その痛みと戦いつつ、身体の変化に合わせて義足を調整しながら練習に打ち込みました。その結果、2013年に初めて出場した幕張チャレンジトライアスロンで完走し、翌2014年と2015年の世界トライアスロンシリーズ横浜大会で連覇、ついにリオ2016パラリンピックへの出場を勝ち取ります。



©Satoshi TAKASAKI/JTU

東京2020パラリンピックに向けて

悲願の出場を果たしたリオ2016パラリンピックで6位入賞となった秦選手。次の目標は「自国開催のパラリンピックで、全ての方に、表彰台の上から感謝の思いを伝えたい。」 そう話す秦選手の目は輝きを増します。「スポーツで多くの感動を生み、人とつながることで人生を豊かにしてくれる。そんなつながりを広げていける存在になりたい。」

何度も失意からはい上がったアスリートとしての強さと優しさが、秦選手の最大の魅力であり武器でもあります。